

平成29年度 公認 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会カリキュラム

領域	講習科目	時間	内容
福祉	障がい者福祉施策と 障がい者スポーツ	2	障がい者福祉施策の体系、サービス体系、今後の動向と障がい者スポーツとの関連性を学ぶ。
	ボランティア論	2	ボランティア精神と活動の基本的姿勢を学ぶ。
医療 ・ 体育学 ・ 障がい者 スポーツ	障がい者スポーツの意義と理念	2	障がい者のスポーツの捉え方やその意義、効果を学ぶ。
	安全管理	1	スポーツを実施する際の安全管理の基本的な項目と内容を学ぶ。
	障がいの理解とスポーツ 【身体】	2	各障がいの主な特性を学び、その特性に配慮しながら安全にスポーツを実施させるために必要な最小限の知識を身に付ける。 < 身体障がい (内部障がいを含む) 2時間以上、知的障がい2時間以上、精神障がい1時間以上 >
	障がいの理解とスポーツ 【知的】	2	
	障がいの理解とスポーツ 【精神】	1	
	(公財) 日本障がい者スポーツ協会 公認障がい者スポーツ指導者制度	1	日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ指導者制度の障がい者スポーツ指導員の役割や組織について知る。
	全国障害者スポーツ大会の概要	1	全国障害者スポーツ大会の開催目的や実施競技、一般競技とは異なる点などの概要を学ぶとともに、大会がスポーツ未経験者や初心者のスポーツ参加の大きな動機づけになっていることを理解する。
実技 ・ 実習	障がいに応じたスポーツの 工夫・実施	2	障がいのある人がスポーツやレクリエーションを安全に楽しむためには、既存のルールや用具をどのように工夫したらよいかを実技を通して学ぶ。
	障がい者との交流	2	スポーツ活動をしている障がい当事者の体験談を聞く。または、スポーツ活動現場に出かけ障がい者とのふれあいを体験する。
時間数	合計	18	